

2020年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：詳細環境調査
調査媒体：底質（ng/g-dry）
地方公共団体：大阪府
調査地点：大和川河口（堺市）

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[2-1] [(3-デカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	0.17	0.24
[2-2] [(3-ドデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	3.7	5.0
[2-3] [(3-テトラデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	nd	0.69	0.94
[2-4] [(3-ヘキサデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	0.31	0.19	0.19
[2-5] [(3-オクタデカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	nd	nd	0.28	0.095	0.095
[2-6] (Z)-{[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ}アセタート	※0.017	nd	nd	0.015	0.020
[5-1] <i>N,N'</i> -エチレンビス(ジチオカルバミン酸)	nd	nd	nd	0.21	0.34
[5-2] <i>N,N</i> -ジメチルジチオカルバミン酸	nd	nd	nd	0.81	1.3

(注1) nd：不検出
(注2) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値である。